

事業所名

放課後等デイサービス さんーデー

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

10日

法人（事業所）理念		「障がいがあるがままで、地域で共に生活できる、そんな地域社会」「地域で障がいのある人が、必要な支援を受けながら、自分らしく安心して暮らしていける社会」 そのために「その人を、ありのままで受け入れる」「その人と、とことん付き合い、そして寄り添う」 「その人の、期待を決して裏切らない」「その人との、人間関係や信頼関係をとことん築く」						
支援方針		・将来の自立に向けての活動を計画・実施する。 ・地域の理解を得るために、啓発活動を行う。		・職員と利用者や保護者間の信頼関係を形成し、利用者のニーズに基づいた活動を実施する。 ・障がい児理解のための研修や学習会を積極的に行う。				
営業時間		9時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握をして、健康状態の維持や改善につながる行動を身につけることができるように支援します。 (来所時の検温・連絡帳を用いての健康観察・手洗い・消毒・場面によってマスクの着用など) ・基本的な生活習慣・生活リズムの確立や自立に向けてできることを増やしていけるように支援します。 (掃除・片付け・衣服の着脱・トイレ・食事・歯みがきなど)						
	運動・感覚	・活動(運動遊び・お散歩・エクササイズ・製作活動・お絵描き・楽器遊びなど)を通して 基礎的な体力づくり、身体の使い方、手先の使い方、道具の使い方、感覚等を楽しみながら身につけられるように支援します。						
	認知・行動	・トランプ・かるたなどのカードゲーム、ブロック遊びや工作などの創作活動を通して 数、形、色の違い等の習得のための支援を行います。 ・ご本人の特性やこだわり、物事の捉え方を理解し、適切な距離や時間の見通しを持った行動を習得できるように支援します。						
	言語 コミュニケーション	・言葉遊びや読み聞かせ、トランプ・かるたなどのカードゲーム、帰りの会での発言や振り返りを通して、語彙を増やし、言葉の理解力と表現力を高めます。 ・言葉だけでなく文字や記号・絵カード・ジェスチャー・サイン等、自分の思いを伝える適切なコミュニケーション手段を選択、活用できるように環境を整え支援します。						
	人間関係 社会性	・社会生活を送るうえで必要なコミュニケーション力や気持ちのコントロール、状況に応じた行動を身につけることができるように支援します。 集団での遊び・活動を通して他者との関わりの楽しさを知り、思いやり、ルール、協調性を身につけられるように支援します。						
家族支援		送迎時や連絡帳で児童の様子を伝え情報を共有します。要望に応じて随時相談を受け付け、ご家庭での困り感を少しでも解決できるように助言・面談を実施し、安心してご利用いただけるように努めます。			移行支援		相談支援事業所と連携して、移行先や進路の選択についての相談助言や、移行に向けての準備を支援していきます。必要に応じて学校等と連携を図っていきます。	
地域支援・地域連携		ニーズに応じて教育・福祉・医療等地域資源の情報提供や連絡調整をいたします。			職員の質の向上		毎月スタッフミーティングを開催し、効果的な支援について話し合い、実践していきます。定期的に研修会に参加し、職員の質の向上に努めます。	
主な行事等		・季節ごとのイベント（お花見・プール遊び・夏まつり・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・初詣・節分行事など） ・みつばち祭り(法人合同)・おでかけ・買い物体験・避難訓練						